

収支計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

(単位:円)

1) 収入の部	決算額	2) 支出の部	決算額
前期繰越収支差額	9,775,760		
1. 管理関係収入 会費収入	31,601,667	1. 事業費	(25,572,907)
2. 事業収入 セミナー事業	1,640,000	人件費	17,344,000
4. 受取利息	43	借館費	1,493,400
		研究会費	1,670,461
		報告書作成費	415,584
		事業管理費	4,649,462
		2. 一般管理費	(7,728,588)
		人件費	4,336,000
		借館費	373,350
		事務管理費	3,019,238
当期収入合計	33,241,710	当期支出合計	33,301,495
当期収支差額			-59,785
次期繰越収支差額			9,715,975

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

1) 資産の部	金額	2) 負債の部	金額
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	11,344,457	未払金	1,530,000
		預り金	98,482
(流動資産合計)	(11,344,457)	(流動負債合計)	(1,628,482)
2. 固定資産		2. 固定負債	
器具備品	1	退職給与引当金	17,337,602
電話加入権	244,760	(固定負債合計)	(17,337,602)
(固定資産合計)	(244,761)	負債合計	18,966,084
		3) 正味財産の部	
		正味財産	-7,376,866
		(うち当期正味財産増加額)	(-3,234,785)
資産合計	11,589,218	負債及び正味財産合計	11,589,218

正味財産増減計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	31,601,667		
② 事業収入	1,640,000		
③ 受取利息	43		
経常収益計		33,241,710	33,241,710
(2) 経常費用			
① 事業費			
人件費	17,344,000		
借館費	1,493,400		
研究会費	1,670,461		
報告書作成費	415,584		
事業管理費 注1)	7,189,462		
事業費計		28,112,907	
② 一般管理費			
人件費	4,336,000		
借館費	373,350		
事務管理費 注2)	3,654,238		
一般管理費計		8,363,588	
経常経費計			36,476,495
当期経常増減額			-3,234,785
当期一般正味財産増減額			-3,234,785
一般正味財産期首残高			-4,142,081
一般正味財産期末残高			-7,376,866
II 正味財産期末残高			-7,376,866

正味財産増減計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	31,601,667	32,293,333	-691,666
② 事業収入	1,640,000	1,820,000	-180,000
③ 受取利息	43	34	9
経常収益計	33,241,710	34,113,367	-871,657
(2) 経常費用			
① 事業費			
人件費	17,344,000	16,688,000	656,000
借館費	1,493,400	1,477,440	15,960
研究会費	1,670,461	1,567,938	102,523
報告書作成費	415,584	43,092	372,492
事業管理費 注1)	7,189,462	5,130,475	2,058,987
事業費計	28,112,907	24,906,945	3,205,962
② 一般管理費			
人件費	4,336,000	4,172,000	164,000
借館費	373,350	369,360	3,990
事務管理費 注2)	3,654,238	3,155,743	498,495
一般管理費計	8,363,588	7,697,103	666,485
経常経費計	36,476,495	32,604,048	3,872,447
当期経常増減額	-3,234,785	1,509,319	-4,744,104
当期一般正味財産増減額	-3,234,785	1,509,319	-4,744,104
一般正味財産期首残高	-4,142,081	-5,651,400	1,509,319
一般正味財産期末残高	-7,376,866	-4,142,081	-3,234,785
II 正味財産期末残高	-7,376,866	-4,142,081	-3,234,785

注1) 事業管理費内訳

(単位:円)

科 目	金 額
退職金給付費用	3,423,200
法定福利費	992,419
修繕費	56,938
事務消耗品費	71,887
消耗品費	84,194
水道光熱費	144,791
旅費交通費	1,081,686
支払手数料	114,216
交際費	159,215
通信費	318,952
会議費	445,659
リース料	59,270
雑費	237,035
合 計	7,189,462

注2) 事務管理費内訳

(単位:円)

科 目	金 額
退職金給付費用	855,800
法定福利費	248,106
修繕費	14,234
事務消耗品費	17,972
消耗品費	21,047
水道光熱費	36,195
旅費交通費	186,144
支払手数料	1,781,195
租税公課	70,000
通信費	79,732
会議費	268,032
リース料	14,818
雑費	60,963
合 計	3,654,238

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却

定率法による。

(2) 引当金の計上基準

退職給与引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額の相当額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金・未収入金・前払金・仮払金・未払金・前受金及び
預り金を含めている

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	前期末残高
現金預金	11,344,457	11,486,184
未収入金	0	8,333
合 計	11,344,457	11,494,517
未払金	1,530,000	1,629,955
預り金	98,482	88,802
合 計	1,628,482	1,718,757
次期繰越収支差額	9,715,975	9,775,760

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(直接法により減価償却を行っている。)

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	204,897	204,896	1
合 計	204,897	204,896	1

